

令和5年度 地域活性化活動助成事業活動概要

岩国市立柱野小学校

◆ 活動名 未来へ！しぎの『しあわせ総会』の取組

1 はじめに

子どもたちと保護者、地域の方が集い、さらなる学校や地域の活性化と元気創出につなげるために『しあわせ総会』を開催した。そして、学校や地域のよさと課題を共有し、自分たちができる取組を考えて実施していくこととした。

2 活動の概要

(1) しあわせ総会

① 児童会（4月24日）

児童会を開き、テーマ「自分たちにできること」を決めて、学校や地域のために自分たちにできること、保護者や地域の方と一緒に取り組んでいきたいこと等を話し合った。

② 熟議（5月7日）

テーマ「自然・豊かなしぎのをみんなで守るために」のもとに、子どもたちと保護者、地域の方で熟議を実施して、学校や地域のよさと課題を再確認・共有できた。そして、それぞれの立場で、自分たちができる取組について考えた。



③ 熟議（11月14日）

参観日や学校運営協議会で、熟議等で話し合ったことや実践していることを、子どもたちが発表した。ふるさとのよさを発見し、活用・継承していくことについて提案して、未来のふるさとのために働きかけようとする姿勢が見られた。



(2) 地域ふれあい活動

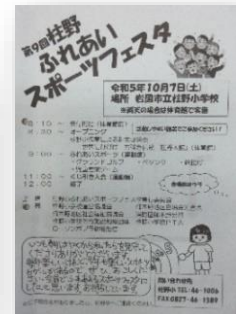
① 秋季運動会 (9月30日)

保護者や地域の方と一緒に演技したり、準備したりすることで、多くのふれあいがもて、地域とともにある学校の行事の一貫となった。



② 柱野ふれあいスポーツフェスタ (10月7日)

子どもたちと保護者、地域・他校・スポーツ団体の方が、学校に集いフェスタを開催した。オープニングは、伝統として受け継いできた「柱野太鼓」を、日々見守ってくださる方への感謝の気持ちを込めて披露した。その後、グラウンドゴルフやペタンク、子どもたちが企画したゲーム等をたくさんの方に楽しんでいただいた。スポーツを通じたふれあい活動からは、みんなの笑顔があふれ、一体感が生まれた。



③ 奉仕活動 (12月3日)

保護者や地域の方と協働して、ボランティア清掃を実施した。通学路等のゴミを拾い、きれいにする事ができた。その後、ノルディックウォーキングを実施した。



④ 三世代交流しめ飾り作り (12月21日)・とんど祭り集会 (1月11日)

師木野地域で受け継がれてきたしめ飾りの製作体験を通して、地域の方とふれあい、経験をもとにした技を学ぶことで尊敬の念が育まれた。とんど焼きを通して、由来や地域に残る文化・歴史を知ることができた。



⑤ その他のふれあい活動



学校安全ボランティアの会



柱野カルタ



六呂師 いきあう体験



夏祭り



料理教室～お弁当づくり



天体観測・講話

他

(3) ふるさと元気創出活動

「柱野元気創出協議会」を立ち上げ、しぎの（六呂師・叶木・柱野）について、多くの人に知ってもらおうと努めている。



(保護者作成)

3 おわりに

(1) 成果

熟議を子どもたちと保護者、地域の方が参加して実施したことが、ふるさとについて知り、考えるよい機会となった。そして、学校や地域のよさと課題が共有され、それぞれの立場で、課題解決に向けた取組が進んでいった。子どもたちには、地域への愛情や感謝、貢献への意欲が高まるとともに、よりよい学校を主体的につくろうとする姿勢が見られるようになった。

また、学校や地域の課題解決に向け、子どもたちが動き出すことで、保護者や地域の方も同じ目的のもとに支援や活動にかかわってくださるようになった。熟議や地域ふれあい活動等を通して、家庭や地域との団結力や一体感がさらに高まった。

(2) 課題

学校や地域の双方向での活性化と元気創出のために、「未来へ！しぎの『しあわせ総会』」の取組や地域ふれあい活動等を継続的に実施していくことが必要である。今後も、学校を核とした地域づくりや人づくりを実践していきたいと考える。

最後に、本活動のために貴重な助成金を拠出していただいた山口県教育会様に対して、心より厚くお礼申し上げます。